

## 函館発！

# 共創から始まる水産業の新たなビジネスに向けて

三機関(北海道大学・道総研・JICA 北海道)合同シンポジウム

国際協力機構 北海道センター(札幌)(JICA 北海道)では、北海道大学、北海道立総合研究機構水産研究本部と共催で、合同シンポジウム『北海道水産業の新たな展開を目指して』を函館にて開催します。

北海道の水産業は、海洋環境の変動による漁獲量の減少、漁業就業者数の減少や燃油・資料の高騰などにより、大きな試練に直面しています。

本シンポジウムでは北海道の水産業が抱える課題をビジネスで解決することを考えます。専門家から北海道水産業の直面する課題と可能性を提示し、北海道大学からは産学連携を通じた最新の取り組み事例を紹介するとともに、水産学部の学生たちが従来の既成概念にとられない斬新なビジネスアイデアを熱く語り、スタートアップの可能性なども議論します。JICAからは民間企業がビジネスを通じて途上国の水産業の課題解決に貢献し、それを新たなビジネスモデルにしている事例を紹介します。

北海道の水産業に新たな風を吹き込む本シンポジウムについて是非、取材をご検討ください。

(参考)

合同シンポジウム『北海道水産業の新たな展開を目指して』詳細

日時: 2023年8月4日(金) 14:00~17:00

場所: 函館コミュニティプラ G スクエア イベントスペース(函館市本町 24-1 シエスタハコダテ 4 階)

対象: 民間企業、学生の皆様、一般市民、

参加費: 無料

### <タイムテーブル>

時間	行程
14:00-14:05	開会のあいさつ
14:05-14:30	基調講演「北海道の水産ー可能性と課題ー」 (志田修 道総研栽培水産試験場長)

14:30-14:55	演者①「 <u>北海道大学大学院水産科学研究院の最近の取組</u> 」 (都木靖彰 北海道大学院水産科学研究院長)
14:55-15:20	演者②「 <u>開発途上国における水産開発とSDGsへの貢献</u> 」 (杉山俊士 JICA 国際協力専門員)
15:20-15:50	上記3名をパネリストにした討論 (モデレータ: 吉野正則 北海道大学産学・地域協働推進機構 社会・地域創発本部長)
15:50-16:30	北海道大学水産学部、水産科学研究院学生ピッチ
16:30-16:45	学生ピッチへのコメント (道総研) ・栽培水産試験場 志田修 場長 (北海道大学) ・大学院水産科学研究院 院長 都木 靖彰 ・産学社会・地域創発本部 本部長 吉野正則 ・スタートアップ創出本部 部門長 杉村逸郎 (JICA) ・JICA 国際協力専門員 杉山俊士
16:45-16:55	「JICA 中小企業・SDGs ビジネス支援事業の紹介」 (JICA 北海道市民参加協力課長 橋本文)
16:55-17:00	閉会あいさつ

**【本件に関する問い合わせ先】**

JICA北海道(札幌) 市民参加協力課 堀内  
TEL011-866-8421 e-mail: Horiuchi.Yayoi@jica.go.jp